凡　　例

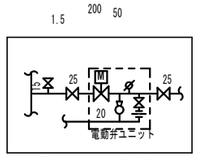
記　号	名　　称	備　　考
	コンシールドヘッド	MHSJ009-72-CP
	コンシールドヘッド（保護カバー付）	MHSJ009-72-CP MZHJ004-P
Ω	終　端　抵　抗	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾗｰ制御盤内に内蔵(10kΩ)
	電 動 弁 ユ ニ ッ ト	MVCJ004-25
	スプリンクラー制御盤	MUWJ001
	警　報　ブ　ザ　ー	NHW-100C
	仕　　切　　弁	
	逆　　止　　弁	
	圧　　力　　計	
	オ　リ　フ　ィ　ス	
	自　動　排　水　弁	
	配　　管	水道用硬質ポリ塩化ビニル管
	配　　管	水道用硬質ポリ塩化ビニル管（埋設）
	電　　路	本工事

電　　路

記　号	名　　称
A	HP0.9-2C
B	HP0.9-4C
C	HP0.9-4C

機 器 表

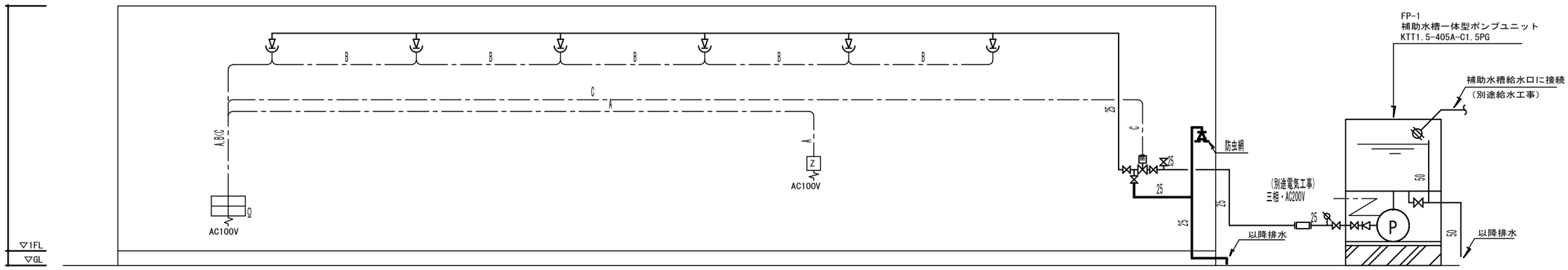
番 号	名　　称	仕　　様	
FP-1	特定施設水道連結型スプリンクラー用	補助水槽一体型（圧力起動方式）ポンプモーター	
	KTT1.5-405A-C1.5PG（川本製作所製）		
	40φ X 40φ X 80L/min X 45.5m X 1.5kw X 三相AC 200v X 50 Hz		
	流量測定装置25 A	圧力空気槽	3 L
	特定施設水道連結型スプリンクラー用始動盤（ユニット組込型）		
	1.5kw X AC 200v X 50Hz X 直起動		
	補助水槽	単板 SUS304製 耐震1G	
	有効1.2m³以上	コンクリート基礎（建築工事）	
		寸法	1.4ｍX 1.4ｍX 0.2 mH



電動弁ユニット廻り詳細図

注　　記

1. 配管はすべて水道用硬質ポリ塩化ビニル管とする。
2. 露出配管はすべて水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管とする。
3. 屋外充水配管は保温ラッキング工事とする。
4. 防火区画を水道用硬質ポリ塩化ビニル管にて貫通する場合は、国土交通大臣認定部材を用いる等、適切に処理すること。
5. 電動弁付属ケーブル（HP0.9-4C）の標準長さは10mのため、延長が必要な場合はHP0.9-4Cを別途現場手配とする。（最大の総延長長さは50mとする。）
6. 電動弁を床下やＰＳ内に設置する場合は電動弁、テスト弁の操作及び点検作業が容易にできるような点検口を設けるものとする。
7. コンシールドヘッドの最高取付高さは３ｍ未満とする。（３ｍ以上の部分に設置した場合、正常な効果を発揮できない場合があります）
8. コンシールドヘッドは最高周囲温度39℃以上となる部分には、設置しないこと。キッチンなどではコンロ等の火器からなるべく離して設置すること。
9. スプリンクラーの制御盤の設置には、専用の取付ボックスを使用すること。
10. ポンプの運転信号を火災受信機に表示すること。火災受信機に表示できない場合は、ブザーや回転灯等を設置し、ポンプの運転状態が覚知できるような措置を施すこと。



工事名 あらぐさ福祉会様 第３クローバーハウス新築工事設計図	株式会社はが建築社芳賀建築設計事務所 一級建築士事務所　埼玉県知事登録(10)第564号	管理者 芳賀 康三 一級建築士 登録第88273号	設計者 林 弘直 二級建築士 登録第27636号	担当者 林 弘直 二級建築士 登録第27636号	図面名 スプリンクラー設備 凡例・注記・系統図	図面No. S-3
備考	HOMEPAGE：WWW.HAGAKEN.COM　EMAIL：info@hagaken.com TEL 048-722-6081　FAX 048-722-6082	日付 2020.02.22	日付 2020.02.22	日付 2020.02.22	縮尺 ――――	